●環境

管内市町村においては、資源ごみの分別回収によるリサイクルの推進や、生ごみ等をバイオガス化し熱源等に有効利用する等、循環型社会の実現に向けた様々な取組が行われています。その一方で、管内は、道内の人口・産業・経済が集積し廃棄物の発生量が多いため、石狩地域廃棄物不法処理対策戦略会議(当振興局、市町村、警察署等の計 25 機関で構成)により、環境月間等において監視・啓発活動を強化し、廃棄物の不適正処理の未然防止・抑制を図っています。

また、平成 23 年度から開始した「そらち・いしかりクリーン・パートナー登録制度」により、地域の環境保全に向け、民間企業や団体等との協働を推進しています。

●ゼロカーボン（脱炭素）

2050 年までに温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボン北海道」の実現に向け、管内では脱炭素型ライフスタイルの定着に向けた機運醸成の取組のほか、木質バイオマスや地中熱などの地域資源を利用した再生可能エネルギーの導入促進の取組が進められています。

また、国立公園の脱炭素化を進める「ゼロカーボンパーク」に千歳市の支笏湖地区が登録(令和４年３月)されたほか、脱炭素の先進的な取組・地域づくりを行う「脱炭素先行地域」に石狩市(令和４年４月)と札幌市(令和４年 11 月)が選定されるなど、地域の特性を活かした取組が活発化しています。

これらの動きを踏まえ、当振興局では、管内で開催されるイベント等に「ゼロカーボン北海道フォトスポット」（一人ひとりが行うゼロカーボンに役立つ取組を用紙に宣言し、記念撮影ができるブース）を出展するなどし、脱炭素型ライフスタイルの定着に向けた機運醸成に取り組んでいます。

機運醸成の取組

ゼロカーボンパーク「支笏湖地区」

●野生鳥獣対策

管内のエゾシカによる農業被害は、管理計画に基づく捕獲を推進しているものの、近年増加傾向にあるほか、外来種のアライグマによる農業や生活環境被害も増加傾向にあることから、被害防止に向け、一層の対策が必要です。

また、ヒグマの市街地への出没や人身被害の多発など、人とヒグマとの軋轢が高まっていることから、令和５年５月に地元関係機関の連携強化や地域対応力の向上を図ることを目的とした「石狩地域ヒグマ対策実施計画（アクションプラン）」を策定し、各関係機関との連携・協力の下、ヒグマによる人身被害等の防止に取り組んでいます。

■環境月間等における監視・啓発活動

実施時期	取組内容
６月（環境月間）	休日パトロール、路上検問
１０月（適正処理推進月間）	休日及び夜間パトロール、路上検問

■廃棄物適正処理に向けた啓発活動（路上検問・街頭指導）

■そらち・いしかりクリーン・パートナー登録制度

区分	取組内容
登録要件	宣言の趣旨（不法投棄をしない、ゆるさない、清掃活動等）に賛同し、環境保全行動に取り組む民間企業、自治会、町内会、各種組合、学校、ボランティア団体などの団体。
登録数	１０７団体 （令和5年12月末現在）

■令和４年度ゼロカーボン北海道フォトスポット出展状況

月日		名称	会場	宣言者数
6/25	土	北広島環境ひろば2022	北広島市	64
7/30	土	環境広場さっぽろ2022	札幌市	38
8/27	土	たべる･たいせつフェスティバル2022	札幌市	18
8/28	日	いしかり地域PRイベント	札幌市	123
8/30	火	「イシカリ★マルシェ号」で地産地消！	札幌市	43
9/24	土	シン･えにわん産業祭2022inはなふる	恵庭市	214
10/15	土	ちとせ消費者まつり2022	千歳市	268
11/20	日	第32回えべつ環境広場2022	江別市	157
11/23	木祝	親子でできる、省エネチャレンジ	石狩市	45
1/27	金	平岸小学校でゼロカーボンチャレンジ！	札幌市	93
3/4	土	第3回新篠津天灯（ランタン）祭り	新篠津村	197

■野生鳥獣による農業被害額の推移

エゾシカ　単位：千円

年度	H30	R1	R2	R3	R4
石狩	53,181	46,386	49,160	54,678	120,926

ヒグマ　単位：千円

年度	H30	R1	R2	R3	R4
石狩	1,812	3,350	0	0	0

アライグマ　単位：千円

年度	H30	R1	R2	R3	R4
石狩	18,031	25,054	23,769	13,875	12,097

（野生鳥獣被害調査）